

南風

津島市立南小学校 校長室だより 第10号

平成26年 9月1日 (月2回発行)

南小HP『南風学舎』 ダイジェスト版

※ 合わせて南小学校HPをご覧ください

9月となりました

『一步前へ、目標をもって』

9月になりました。今日は皆さん、元気に学校へ登校してくれました。校長先生から次の3つの話をしたいと思います。

- お話は「目」と「耳」と「心」で聴くものです。どうかお話を聴く名人になって下さい。
- 運動会の練習が続きます。暑い中、この練習を通して、体力づくりを進めて下さい。
- 交通安全に気をつけ、自分の命を大切にして下さい。

校長先生の夏休み 二つ

8月24日(土)、津島市立図書館で「天王子ども塾」が開催されました。津島市内の33名の子どもたちが参加。内9名は南小の子どもたちが参加してくれました。今年のお天王子ども塾は『15年戦争・平和・聞き取り学習』というテーマで戦争について学びました。5名の戦争体験者から聞き取り学習を行いました。またあま市美和民俗資料館の学芸員方から戦争の時の武器や生活道具等について詳しく話を聴くことができました。さらに、戦争を語り継ぐグループ空缶により読み聞かせをしていただきました。大変ハードな学習内容・日程の学習会となりました。南小の子どもたちも一生懸命学習と取り組んでくれました。(私が全体のコーディネーターをつとめました)



名古屋港の防災について学んできました

8月29日(金)、夏休み最終週の金曜日に愛知社会科教育研究会海部支部の社会科フィールド・ワーク(現地学習)に参加しました。今年は「名古屋港の防災・港の管理」というテーマの学習会に参加しました。海部地区の24名

の社会科の教員が参加しました。名古屋港管理組合の方と中部土木学会の方から説明を聞くことができ、名古屋港をめぐる防災学習をすることができました。午後からチャーターして頂いた船に乗り、伊勢湾を一周しました。堀川の下流を起点として、防潮堤・中部国際空港、東海市・知多市の工業地帯や中部電力を海の側から見ました。ポートアイランドが10メートルを超えた土場になっていることが分かりました。伊勢湾一周、2時間を超えた船による現場学習となりました。海側から見た伊勢湾岸道路や工業地帯、セントレアはまったく違った風景に見えました。

『人権教育の研修会』も終わる

8月末の『人権教育研修会』に教職員が交代で参加しています。22日(金)・27日(水)、津島市立図書館で人権教育の歴史と課題について学ぶことができました。講師は山崎鈴子先生・水谷瀧男先生。お二人とも人権課題・人権教育に造詣の深い先生から講演をしていただきました。「人権課題は教育の力で解決する」「正しく知ることによって差別をなくす」「徹底して差別される側、排除される側に立つ」など学校の役割を教えてくださいました。これらの研修は、私たち教職員にとり切な研修となっています。

津島南小は、今年度『ESD子ども会議』(ESD世界会議の子ども版)の正式メンバーとなっています。10月26日(日)、名古屋市国際会議場(白鳥プラザ)で発表をすることになりました。8月25日(月)、県庁でその打合せがありました。

めざせ!
津島の
達人⑧



津島市は円空仏が1008体もある。

円空(美濃の国生まれの僧侶・江戸時代)さんといえば全国を行脚し、各地の多くの円空仏といわれるを仏像を残しています。中でも、津島市の地藏堂には、千体仏(実際が1008体あるそうですが)が完全な形で残っており、全国でここだけだといわれています。

神守の宿は道路を直角に曲げて作ってあった。

一里塚や格子作りの古い街並みなど、佐屋街道の宿場町の面影を残す神守ですが、神守小近くの憶感神社の前の道は南から西へ直角に曲がったL字型になっています。これは、街道を大名行列が通るとき、百姓・町人などは道端で土下座をしなければなりません。そこで、土下座の時間を短くするために、道を直角に曲げて見える範囲を狭くする工夫がされていました。神守小の前の「おうまや」という店の名前は当時そこに馬をつないでおいた場所の名残です。